

ようこそ利根川中流域へ 熊谷市葛和田から赤岩

利根川 渡船で群馬県赤岩へ。

赤岩渡船 そして熊谷市俵瀬へ

葛和田
赤岩へ

るーっと遊覧



『利根川』大野稻荷より下流100mが161kmで利根川の間接点です。大野、葛和田、俵瀬と赤岩を挟む地区は利根川中流域です。ここはマリンスポーツを楽しんでいます。そして空を見上げればグライダーが遊覧しています。利根川中流はグライダー、ウインドサーフィンやジェットスキーなど、スポーツのメッカとなっています。北関東の山々も壮大です。

活発なマリンスポーツ
グライダー、ウインドサーフィン



グライダー

利根川上空を飛び舞う



ウインドサーフィン

『赤岩渡船』は利根川の葛和田と赤岩の間を通る対岸同士を結ぶ渡船です。県道の代替渡船『県道扱いの渡し船』です。その由来は、永祿年間上杉輝虎（謙信）が船橋を架けて軍が渡河したと伝えられています。明治時代の中頃には渡船場としての機能だけが残りました。現在、県道として1つしか残っていない橋のない公道の一つで、年間2万人を超える方々に利用されています。

県道扱いの無料の船。毎日運行中

赤岩宿の歴史は古くかつては利根川を利用した河川交通の要所として、渡船場を中心に繁栄しました。



赤岩渡船

「申込書」を用意しています。下記の電話、ホームページからご用命ください
TEL/FAX 048-589-0004 HP <http://oginoginkokinenkan.com>

主催 NPO 法人めぬまガイドボランティア阿うんの会
後援 (一社) 熊谷市観光協会 / 熊谷市立荻野吟子記念館